













桃李の会から569名の方にご参加いただきました。 (総出席者数:1,118人)



傘寿 クラス会

者のもと、銀座の大志満にて、クラス会を開催いた

4 家 根本澄子

の心身をはがゆく思いながら、どんな集まりになる

八十才を目前にして何かとギコチなくなった自分

のかと思い出席致しました。

めました。乾杯は後回しにして折角のメーキャップ クラス会はじめ、この様な交流の場に参加する事は となりましていよいよ第三の人生のスタートです。 る迄おしゃれ心は忘れてはいけませんね。 りの銀座ファンも多く、さっそく旧姓が飛び交い始 から(皆勤賞をさしあげたい位)そして我庭とばか ス会と見紛うほどの顔ぶれが三々五々。遠くは長崎 が崩れない内にとの要望で八十才の記念撮影。死ぬ 健康にはとても大切なことです。 さすが還暦のクラ 今はすっかり姿を消してしまった都電で「銀座で そろって傘寿を迎えました。女性は九十代の時代

がよくわかる一日でした。

実年齢の七掛で年令を数えるのが丁度良いと云うの

で近況の報告をされている様を見て、今の世の中、

でも出席された皆さんが昔と変らない笑顔や口調

来る事を願って散会といたしました。

人と共に来年も又一人でも多くの皆さんにお逢い出

遠方からかけつけて下さった友人や卒業以来の友

米寿、とても待 再来年もと引き ら出され来年も ちきれませんで 目のクラス会は 感謝。 名案が篤志家か 受け下され・・・

り尽くすには何時間あっても足りません。次回の節

ブラジルコーヒー杯」など洒落れた話も懐しく、語

の中に息づい ひとりひとり もかかわらず、 感じた八十歳 ている幸せを 歳月を経ても 年という長い 仲間の心のつ 純朴で温かな ながりが六十 な時だったに 物の不自由

のクラス会で



秋晴の十月六日。私達やよい会は二十三名の出席

6 家 市川満代 六家クラス会

クラス会だより





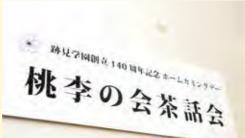






















様有難とう さった幹事 くお世話下



●跡見を去って?十年、年一回の健康確認− ● 一人になり寂しい日々に元気を貰いました 合。場所を 三〇分に集 午前十一時 出席でした。 十四名の

にしました。



十文クラス会

10文 山﨑紀世恵

回クラス会を開催して以来、第十五回目、銀座・竹 の庵五丁目本店、で和食ランチ、遠くは四国・広島 から出席して下さったクラスメート! 皆様からの 今年で卒業五五年、私達は七五才。三〇年前第

お祝いのクラス会を七月十七日スカイツリーで開き

終戦の年に生まれた私達クラスメートは、古希の

十八号・十七号と、ダブルでの台風接近でお天気

●遠く四国より、ほとんど全出席 有難きかな

クラス会は、今回で六回目。 を心配しながらの当日でした。

還暦の時以来十年近く経っていましたが、皆様少

しも変らずお若い!

メッセージです

- ●年一度の会、お会いしてお話する、楽しい
- ●しばらくー!に始まるタイムスリップ ●初めての出席!憶えていて頂き感謝、感謝
- ●嬉しいひととき、あの時とまったく同じ

めながら趣味の事、家族の事、以前話題にならなかっ

食事をしながら時々雲の合間から見える景色を眺

た健康の事、色々な話題で、それぞれのテーブルで

- 総入歯・ボケになってもずーっとよろしく
- ●年一度顔を見るのが楽しみ来年は巡です

位止ってしまうという台風の洗礼を、受けました 観を楽しみました。 になって、その頃は、天候も回復した東京の街の景 が、天望台には昇る事が出来完全に、おのぼりさん 話が盛り上り、楽しい時を過しました。 食事後、強風の為、降りるエレベーターが二時間

カイツリーの天望集合写真に納まり、名残惜しくは ありましたが、又お会いするのを楽しみに会場を後 三十二名という多人数のクラス会でしたが皆でス

十五家Bクラス会

15家B 竹内芳子 平成二十七年